

設置上の注意

安心してご使用いただくために下記の点にご注意ください。

・連結支柱について

- ・パネルを1枚だけで使用する場合は、両端に直線連結支柱を使用してください。
- ・2枚以上連結させる場合は、設置場所に応じて直接連結支柱、L型連結支柱、3方向連結支柱、4方向連結支柱のいずれかを使用してください。端には直線連結支柱が必要になります。
- ※直線連結支柱単体では使用できません。必ず両面用ベース、エンドベース、丸ベース、75角ベースのいずれかを使用してください。
- ※L型連結支柱、3方向連結支柱、4方向連結支柱にはあらかじめベースが取り付けられていますのでベースは必要ありません。

・上部ストッパーについて

- ・2枚以上連結させる場合は、連結支柱に合わせて直線ストッパー、L型ストッパー、3方向ストッパー、4方向ストッパーのいずれかを必ず使用してください。また、外端には必ず直線連結支柱とエンドストッパーを使用してください。
- ・パネルを1枚だけで使用する場合は、両端に直線連結支柱とエンドストッパーを必ず使用してください。

・カバーについて

- ・パネルを1枚だけで使用する場合は、両端にエンドカバーを使用してください。
- ・2枚以上連結させる場合は、設置場所に応じてL型エンドカバー、3方向エンドカバーのいずれかを使用して下さい。また外端にはエンドカバーを使用してください。
- ※カバー単体では使用できません。必ず直線連結支柱、L型連結支柱、3方向連結支柱と合わせて使用してください。

・ベースについて

- ・直線連結支柱を使用する場合は、設置場所に応じて両面用ベース、エンドベース、丸ベース、75角ベースのいずれかを使用してください。
- ・パネルを壁際に設置する場合は、エンドベースを使用してください。
- ※L型連結支柱、3方向連結支柱、4方向連結支柱にはあらかじめベースが取り付けられていますのでベースは必要ありません。

・ドアパネルを設置する場合

- ・直線で使用する場合、ドアパネルの両端に直接連結支柱と両面用ベース、エンドベース、丸ベースのいずれかを1本取り付けてください。
- ・L型、3方向、4方向で使用する場合、L型連結支柱、3方向連結支柱、4方向連結支柱のいずれかを1本取り付けてください。

・高さ調整機能について

- ・ベースには高さ調整機能 (アジャスター) はありません。床面に起伏がある場所で使用するとがたつきが発生する可能性があります。
- ・本体と支柱はマグネット連結のため連結位置を上下に多少調整することができますので、パネルの連結時に多少のずれが生じた場合はパネル上部を水平にそろえるときれいにならべることができます。